

◆世界選手権（2025/シンガポール・7/27-8/3）

[選考方法]

- 1、選考競技会を日本選手権（TAC・3/20-23）とする
- 2、選考は、世界選手権（2025/シンガポール）の競技規則に基づいて日本水泳連盟選手選考委員会があたり編成方針（日本水泳連盟が決定する）に沿って総合的な判断により選考する
- 3、個人種目はスタンダードAを突破した上位2名を選考する
- 4、100m自由形と200m自由形は、3位と4位の2名がスタンダードAを突破した場合、リレー要員として選考する
- 5、辞退は認めない

※リレー種目は、チーム内で編成する場合がある

◆第32回ワールドユニバーシティゲームズ（ドイツ/ベルリン・7/17-7/23）

[選考方法]

- 1、選考競技会を日本選手権（TAC・3/20-23）とする
- 2、選考は、第32回ワールドユニバーシティゲームズ競技規則に基づいて日本水泳連盟選手選考委員会があたり編成方針（日本水泳連盟が決定する）に沿って総合的な判断により選考する
- 3、参加有資格者は以下の通りとする  
対象年齢は、2025年12月31日時点で18歳以上25歳以下の者（2000年1月1日から2007年12月31日生まれ）  
日本国籍を有している者  
また、下記1）～3）のいずれかを満たしている者で出場回数は2回を限度とする。
  - 1）大学在学中（入学4年間に限る）で在学証明書を取得できる者
  - 2）入学5年以上経過した大学生でインターナショナルC以上の記録を突破している者
  - 3）大学を大会開催の前年（2024年1月1日以降）に学位または卒業証書を取得した者（インターナショナルC以上の記録突破者）
- 4、編成人数は、JOC内示人数とする
- 5、リレーは別途考慮し選考する
- 6、編成方針は日本オリンピック委員会が決定する
- 7、辞退は認めない

※世界選手権（2025/シンガポール）とは別に選考する

◆世界ジュニア選手権2025（ルーマニア・オトペニ 8/19-8/24）

[選考方法]

- 1、選考競技会を日本選手権（TAC・3/20-23）とする
- 2、選考は、世界ジュニア選手権（2025/ルーマニア・オトペニ）の競技規則に基づいて日本水泳連盟選手選考委員会があたり編成方針（日本水泳連盟が決定する）に沿って総合的な判断により選考する
- 3、個人種目の選考はオリンピック種目とし、予選・B決勝・決勝・スイムオフのいずれかでJr.エリート選手標準記録を突破した者のうち、各種目最上位1名を選考する
- 4、3の次点でインターナショナルC以上の記録を突破している者（各種目1名まで）を選考する場合がある
- 5、リレーは別途考慮し選考する場合がある
- 6、参加有資格者は、ワールドアクアティクスのルールに準じ男女共に14～18歳（2025年12月31日を起算）とする（2007年～2011年生まれ）
- 7、世界選手権2025（シンガポール）に選考された者の参加を認める
- 8、参加資格のある大学生は、第32回ワールドユニバーシティゲームズに選考された場合でも参加を認める
- 9、7又は8の場合を除き、辞退を認めない

※スケジュールの都合上、全国中学・インターハイ・全国JOC杯には出場できない

※派遣期間は8月15日（金）～8月26日（火）を予定